

# 遺愛同窓会 東京支部クリスマス会について

12月2日（金）に遺愛同窓会東京支部クリスマス会が例年と同じく、青山学院アイビーホールでありました。170名以上の同窓生と元・遺愛学院理事長の阿部志郎先生、旧教職員として島典英先生、長谷幸夫先生、帆足嘉代子先生および函館から松下同窓会長、宮腰函館支部長、薄木札樽支部長、喜多苦小牧支部長も参加していました。

11時よりクリスマス礼拝を守り、阿部志郎先生が礼拝メッセージを担当して下さいました。昨年担当する予定でしたが直前に体調を崩され、急遽、渡辺正男牧師（元・遺愛学院理事）にお願いしました。今年、90歳になられた阿部志郎先生でしたが、とてもお元気になられ、豊かな経験をもとに『神の和解』と題して、力強いクリスマスメッセージをおくって下さり、とても感謝でした。

午後から昼食も兼ねて祝会となりました。やはり、遺愛吹奏楽局の『全日本高等学校吹奏楽大会 in 横浜』の演奏と準優勝が大きな話題でした。東京支部からたくさん同窓生が、有料にもかかわらず会場に駆けつけ、横断幕をもって応援して下さいったのが力になり、見事上位入賞となりました。シード権も得て、来年も出場することになりました。来年は「11月11日（土）・12日（日）」が大会日になりますが、11日に出場できればと考えています。今年、105名での出演でしたが、来年は120名くらいで出演することになるかもしれません。今年のようにプロムナードコンサート（無料）もあると思いますので、ぜひ応援に駆けつけて下さればと思います。もちろん会場は、「横浜みなとみらいホール」です。

また、遺愛本館の耐震補強改築工事も話題になりました。遺愛の本館はもうすぐ築109年になる木造建築ですが、かなり脆くなってきており、全体の補強工事が必要になっています。国の重要文化財に指定されていますので、国・北海道・函館市とも相談しながら、工事を進めていかなければなりません。今のところ予定では、2019年（平成31年）6月に創基145周年記念式典・大同窓会を行った後に工事に着手し、2024年（平成36年）9月末の創基150周年記念式典・大同窓会までに完成させたいと考えています。完成すれば、創基250周年までは大丈夫な建物になります。

今回の東京支部クリスマス会には、K54回生も参加して下さい、少しずつ若返ってきました。来年もぜひ多くの同窓生に参加していただければと思います。

2016年12月5日（月）



中央は阿部志郎先生



長谷先生も元気に歌っていました。



ハレルヤ合唱



支部旧役員挨拶